

平成 30 年 9 月 26 日

各 位

株式会社 第四銀行
だいし経営コンサルティング 株式会社

株式会社 プラントフォームへの
「だいし食・農成長応援ファンド」による出資について

株式会社 第四銀行（頭取：並木 富士雄）と、だいし経営コンサルティング 株式会社（社長：今泉 彰彦）では、共同で設立した「だいし食・農成長応援ファンド」において、株式会社 プラントフォーム（代表取締役：山本 祐二）に出資いたしましたので、お知らせいたします。

同社は、水耕栽培と養殖を組み合わせた循環型農法「アクアポニックス」による植物工場を運営するとともに、そのシステムを販売するベンチャー企業です。調達した資金は、データセンターからの排熱および雪冷熱による余剰エネルギーを活用した植物工場の建設資金と、工場の本格稼働に伴う運転資金などに充てられます。

第四銀行グループでは、これからもコンサルティング機能の発揮により、事業者の皆さまをサポートし、新潟県の地方創生実現に貢献してまいります。

※「だいし食・農成長応援ファンド」

「新潟県内の農林水産物を活用した事業」を行う事業者を対象とし、新潟県の基幹産業であり、さらなる成長が見込まれる農業・食品産業の高付加価値化を幅広くサポートする商品
記

1. 投資案件の概要

投資先名	株式会社 プラントフォーム（代表取締役：山本 祐二）
所在地	新潟県長岡市上前島 1-1863
出資額	20,000 千円
企業概要	水耕栽培と養殖を組み合わせた新しい食糧生産モデルである循環型農法「アクアポニックス」による野菜の栽培や魚介類の養殖・加工・販売と、「アクアポニックス」の企画・設計・施工およびシステムの販売。

2. 投資決定のポイント

当ファンドを運営するだいし経営コンサルティング 株式会社では、以下のポイントを中心に総合的に評価し、投資を決定いたしました。

- ・「アクアポニックス」による植物工場の本格稼働により以下の点において、他社と差別化できること。
 - ①無農薬・無化学肥料を実現
 - ②LED 型植物工場と比べ生産コストを抑制
 - ③水耕栽培と比べ生産性が高い
 - ④安心・安全な商品の生産が可能
- ・県内他社とのコラボレーションの可能性もあり、同社の成長が県内経済の活性化や雇用創出などの地方創生に資すること。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

第四銀行 コンサルティング推進部／田村、大山 電話 025(229)8180
だいし経営コンサルティング／石井、諸橋 電話 025(226)7605